



記載が必要な内容	
作成上の留意点	<ul style="list-style-type: none"> 見積書、充放電設備設置工事申告との整合性を審査するのに用います。 充放電設備設置工事申告で申告した付帯設備を全て記載してください。また、付帯設備の名称(型式)、寸法、仕様を記載してください。 配線ルート図と兼用する場合は、配線ルート図に記載が必要な内容を確認し、該当する内容を全て記載してください。 図面は手書き可とします。
	<p>①図面基本情報</p> <ul style="list-style-type: none"> 設置場所 例) ○○庁舎 V2H充放電設備設置工事 ※設置場所名称が確認できること 図面名称 例) 平面図 作成者 例) 次世代商事(株) 次世代 二郎 縮尺 例) 1/100 ※平面図は1/100以上で作成すること 作成日 例) 令和4年5月30日 ※本補助事業の申請受付開始日以降であること
平面図	<p>②充放電スペース</p> <ul style="list-style-type: none"> 充放電スペースの幅、奥行きを記載してください。
	<p>③V2H充放電設備設置位置</p> <ul style="list-style-type: none"> V2H充放電設備の正面を示してください。 充放電スペースと充放電設備の位置関係がわかる寸法を記載してください。
	<p>④V2H充放電設備の基礎</p> <ul style="list-style-type: none"> V2H充放電設備を設置する基礎の寸法(たて、よこ、高さ)を記載してください。
	<p>⑤充放電スペースのライン引き</p> <ul style="list-style-type: none"> 新規の場合: 新規で引くラインの全長を記載してください。
	<p>⑥路面表示</p> <ul style="list-style-type: none"> 充放電スペース内のどの位置に設置するか確認するため、路面表示の位置がわかるように寸法を記載してください。
	<p>⑦屋根設置 センターHPの図面作成例を参照</p>
	<p>⑧小屋設置 センターHPの図面作成例を参照</p>
	<p>⑨防護用部材設置位置</p> <p>バリカー</p> <ul style="list-style-type: none"> 充放電スペースとバリカーの距離を記載してください。 バリカーとV2H充放電設備の距離を記載してください。 <p>車止め</p> <ul style="list-style-type: none"> 充放電スペースと車止めの距離を記載してください。
	<p>⑩電灯位置</p> <ul style="list-style-type: none"> V2H充放電設備、充放電スペースを照らすことを確認するため設置位置を記載してください。

※赤字は記載が必要 黒字は該当工事がある場合に記載が必要。

①

設置場所	○○庁舎 V2H充放電設備設置工事	図面名称	平面図
作成者	次世代商事(株) 次世代 二郎	縮尺	1/100
作成日	令和4年5月30日		